はじめに

雪解けが進み、やわらかな日差しが降り注ぐ希望の春です。

各学校におかれましては、夢と期待に満ちあふれた新入生を迎えられ、新たな体制のもとでの教育活動がスタートしていることと存じます。

御承知の通り、教員免許更新制が発展的に解消され、個別最適で協働的な学びを主体的に行う「新たな教師の学びの姿」が求められています。学校管理職との対話を繰り返す中で、自らのキャリアデザインや学校で果たすべき役割などを踏まえながら主体的に学び続ける教師の姿は、子どもの「主体的・対話的で深い学び」と相似形であるとされています。

当センターでは、こうした国の動向や学校教育の今日的課題を踏まえながら、高度な専門職たる教員一人一人の資質能力の向上を目指し、「学び続ける教師」を支援する研修事業を推進してまいります。とりわけ、ICTの効果的な活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を念頭におき、講義や演習、小・中研究授業、実践交流等を通して、理論と実践の往還に努めます。また、現行学習指導要領において目指すべき姿である「令和の日本型学校教育」や「改訂版生徒指導提要」について理解を深める講座を開設するとともに、管内の広域性を鑑み、出前講座やWeb配信により受講者の利便性を高め、受講者の皆様に満足いただける講座運営に努めてまいります。

今年度も、講師の方々をはじめ研究協力校や授業会場校の教職員の皆様の多大なる御協力をいただき、受講者の皆様にとって「受講してよかった」「貴重な学びを得ることができた」と感じていただけるような研修講座となるよう力を尽くしてまいります。どうか当センターを存分に活用していただきますよう、所員一同心からお待ちしております。

令和7年4月1日

上川教育研修センター

所長 石 前 聖 香